

■ 地域連携ニュース ■

平成 30 年 2 月 24 日（土）、当院の初の試みとして、地震を想定した「災害訓練」を実施しました。例年、年に 2 回の火災訓練を実施していますが、災害に対する訓練は初めてでした。

平成 28 年 9 月に、池田消防署による熊本地震への応援の際の記録映像を基にした講習を受け、その内容を参考に今回の訓練を催しました。初めての試みということもあり、「防火・防災管理委員会」を中心として、半年前から訓練内容の打ち合わせを繰り返し行いました。当日は南海トラフ沿いを震源地とする地震と想定し、「災害対策本部」の設置や患者様を容態別に区分けする「トリアージ」のための場所の設置、非常時の受付場所の設置を経て、被害状況の報告及び本部から各部署への対応指示、外部情報の収集、トリアージについて訓練しました。

症状例を 30 通り設定し患者役の職員に割り振り、総勢 150 名が参加し、訓練の重要性について共有できる貴重な時間となりました。災害時のみならず、様々な活動において、地域の拠点として支持を得られる様、今後も努力して参ります。



H30.3.7
CR/地域連携